

子ども部会の報告

(平成 28 年 10 月～平成 29 年 2 月)

1 開催日・内容（毎月第 3 木曜日 9:30～）

回	開催日	内容
第 7 回	10 月 20 日	<ul style="list-style-type: none"> ・他機関の役割「障がい児入所支援」の振り返り ・「9 月 27 日交流会」の振り返り ・「春育」の進捗状況について（周知、活用方法）
第 8 回	11 月 17 日	<ul style="list-style-type: none"> ・他機関の役割を知るための取り組み 「児童相談センター」春日井児童相談センター 田畑彰啓主査 ・交流会の内容、あり方について
第 9 回	12 月 15 日	<ul style="list-style-type: none"> ・他機関の役割「児童相談センター」の振り返り ・交流会の内容について ・地域における今後の児童発達支援センターについて
第 10 回	1 月 19 日	<ul style="list-style-type: none"> ・交流会の内容について ・来年度の取り組み内容について
第 11 回	2 月 16 日	<ul style="list-style-type: none"> ・交流会の内容について ・来年度の取り組み内容について ・自立支援協議会の報告書について

2 主な取り組み内容

(1) 他機関の役割について

今年度は、子どもが関係する機関との繋がりを作るために「ライフサイクルに応じた他機関の役割を知る」という目的で活動しています。

11 月は、春日井児童相談センターの田畑氏に依頼し、児童相談所の仕事についてお話をさせていただきました。

(2) 交流会について

今年度、第 2 回目の交流会を平成 29 年 2 月 21 日に実施しました。

「事業所同士のネットワークの構築」を目的とし、春日井市地域自立支援協議会と子ども部会の取り組みを説明し、周知や理解を深めました。また、児童発達支援センターに対して望むことやバックアップして欲しいこと、事業所の困り事などについて意見交換をしました。

今回は、児童発達支援、放課後等デイサービス、日中一時支援、施設入所の事業所の方が参加し、31 事業所 39 名でした。

3 来年度に向けて

来年度の取り組みについて、部会員で話し合い 4 つの意見がでました。①春育 HARUIKU の更新、②サポートブックの活用について検討、③児童発達支援センターを中心とした支援体制づくりについて、④交流会の実施です。4 つの内容を現在の部会員のみで検討することが難しいと思われるため、部会員の構成や検討方法については今後調整していく予定です。